

目 次

論 説

上 巻

- 建設アスベスト訴訟における建材メーカーの
集団的寄与度に応じた連帯責任……………石 橋 秀 起…(1)
- 集合動産譲渡担保の目的物の範囲の特定と実行方法…生 熊 長 幸…(28)
——法制審議会・担保法制部会の議論に寄せて——
- ソーシャル・イノベーション学への軌跡……………今 里 滋…(58)
——自らの研究・社会实践の回顧を通じて——
- 議会の紀律と懲罰……………植 松 健 一…(88)
——ドイツの秩序措置の現在——
- 特商法の改正とネガティブ・オプションの
犯罪化の可能性について……………大 下 英 希…(129)
- ガバナンス・ネットワークと「ヒエラルキーの影」…風 間 規 男…(168)
——予備的考察——
- 自治体と公文書管理制度……………金 井 利 之…(190)
- 公共サービスの「ガバナンス」と新自由主義的統治…久 保 木 匡 介…(220)
——2010年代イギリスの教育改革から——
- 暗意としての自由……………倉 田 玲…(255)
- ドイツにおける連邦労働裁判所と連邦憲法裁判所…倉 田 原 志…(292)
——1954年～1978年の議論を中心に——
- 「学校の常識」を法的観点から問い直す……………黒 川 亨 子…(316)
——人権教育を「砂上の楼閣」にしないために——

- 森林行政のガバナンスと市町村行政の課題……………小 池 治…(348)
 ——森林の公益的機能を中心に——
- 英国1911年議会法6条の重要性：金銭法案ではない
 「歳入法案」に関わる習律の問題……………小 堀 眞 裕…(378)
- トランプ政権後の「トランプ現象」が示すもの……………佐 藤 学…(404)
 ——アメリカ合衆国を考える視点——
- 琉球/沖縄の「自己決定権」について……………島 袋 純…(431)
 ——なぜ提起されなぜ潰されようとするのか——
- 批判的ガバナンス研究と現代国家
 (=政治社会+市民社会)……………進 藤 兵…(457)
- 『オシアナ』における統合と拡張……………竹 澤 祐 丈…(508)
 ——ジェームス・ハリントンの属州論における平等性の観点から——
- 応招義務(医師法19条1項)と私法上の責任……………谷 江 陽 介…(540)
 ——締約強制理論の観点からの一考察——
- 消費者信用法制における少額・短期間与信の
 位置づけとキャッシュレス決済……………谷 本 圭 子…(563)
- ケア空間の再編……………徳 久 恭 子…(592)
 ——コミュニティに女性を呼び戻すことは可能か? ——
- 現代国家の諸矛盾と民主政の視座……………中 谷 義 和…(628)
- 新型コロナウイルスの大流行と
 行為基礎の障害に基づく賃料減額の可否……………中 谷 崇…(653)
 ——総論的考察編——
- 感染症対策の歴史的展開と
 新型コロナウイルス感染症対策……………新 川 達 郎…(692)
 ——感染症に関する危機管理の課題——

下 卷

- 水と紛争……………西村めぐみ…(717)
- 民法766条の解釈論……………二宮周平…(737)
——第三者の監護者指定と祖父母と孫の面会交流——
- 起訴後勾留中に余罪の取調べを受けている被告人の
弁護人の援助を受ける権利……………久岡康成…(759)
——刑訴法30条・憲法34条および法律援助国連原則・指針——
- 捜査手段としてのDNAサンプル採取と
データベース登録の許容性……………瀧野貴生…(785)
- 新カント主義刑法思想と日本法理運動……………本田稔…(809)
——小野清一郎の法理学はいかにして「敗北」したか——
- 政治主導のもとでの専門知としての政治学の役割……………牧原出…(825)
——東日本大震災復興構想会議をめぐって——
- 民法(債権関係)の改正と不真正連帯債務……………松岡久和…(851)
- 購入代金支払前の「商品」の費消と
「不法領得の意思」……………松宮孝明…(874)
——名古屋高判令和3・12・14を素材として——
- 2021年衆議院選挙における政党の宣伝……………村上弘…(893)
——立憲民主の宣伝の課題, 維新の議席回復と「身を切る改革」の問題点——
- 中国における「領導」の行政学……………毛桂榮…(937)
——職務権限規定において——
- 政策と公正さ……………柳至…(979)
——分配的公正研究と手続き的公正研究のレビュー——
- 刑事控訴審における
破棄自判時の事実の取調べの要否……………山口直也…(1004)
——最高裁令和3年9月7日判決を契機として——

株主による株主総会招集許可申立における 取締役の招集遅滞の審査……………	山 田 泰 弘…	(1024)
ガバナンス改革と新自由主義改革についての試論…… ——堀雅晴氏のガバナンス研究を手がかりとして——	山 本 公 徳…	(1052)
戦後日本・ビルマ貿易の始まり 1949-1951…………… ——ビルマ米の対日割当てを中心に——	吉 次 公 介…	(1073)
強制不妊手術国賠訴訟における「時の壁」…………… ——民法解釈方法論からの考察——	吉 村 良 一…	(1107)
民法715条における使用者の負担部分…………… ——最高裁令和2年2月28日判決に関する覚書——	和 田 真 一…	(1136)
訴訟外の相殺と既判力……………	和 田 吉 弘…	(1160)
高田昭正教授 オーラルヒストリー	聞き手： 瀧野貴生…	(1181)
堀雅晴教授 オーラルヒストリー	聞き手： 小堀真裕… 柳 至	(1217)
松本克美教授 退職記念講義…………… 判例法理の形成と法解釈学の役割——私の研究史を振り返る		(1265)
高田昭正教授 略歴・主な業績……………		(1303)
堀雅晴教授 略歴・主な業績……………		(1319)
松本克美教授 略歴・主な業績……………		(1346)